



2023年度 エプソン情報科学専門学校 実行計画

学校長

印鑑省略

学校評価項目	<p>【学校創立の原点】 設立趣意書より抜粋 エプソン情報科学専門学校が全人的教育により、高度情報化社会をリードする中堅技術者の育成に傾注できるように努力していく覚悟である。</p> <p>設置趣意書より抜粋 また、単に、技術的に優れた人材の育成だけでなく、教養科目の時間をできるだけ多くとり、心と技術の調和のとれた、全人的教育を目標とする。</p>	<p>教育理念とは 三心：通いあう心、信じあう心、ひたむきな心 三共：共鳴、共感、共働（協働）の感性 三学：自学、究学、徹学の態度</p> <p>教育方針とは 1. 通いあう心、信じあう心、ひたむきな心の育成 1. 共鳴、共感、共働（協働）の感性の育成 1. 自学、究学、徹学の態度の育成</p>	<p>【長期ビジョン】 社会人基礎力と専門性を有し、社会になくてはならない人材を育成し続ける</p> <p>【中期基本方針（2021～2023）】 1. セイコーエプソンと密接に連携して、最新の実務知識、技術、技能を身につけられる実践的な教育を目指す。 2. 学生募集を安定させ、持続的な学園経営の自立を目指す。</p>
---------------	---	--	---

分担	学校評価・項目	No.	推進項目	No.	具体的な推進計画内容	到達目標（期待される成果）		
共通	④学修成果	1	退学者の削減	1	各部門で実施 （教務部：成績不振者への補習授業実施、職員：学生との定期面談実施）	目標：7%以下 チャレンジ目標：4%以下		
	⑧財務	2	経費削減・ムダの排除	1	各部門での徹底した合理化・効率化 （固定費圧縮施策の検討実施、SEC社員リテラシー教育導入、外部向けプログラミングゼミ開講）	予算目標の達成		
	①学校の教育理念・目標	3	学校の理念・基本的方針の確立	1	各部門で実施	基本的方針の策定と公表		
	②学校運営	4	学校評価の向上	1	各部門で実施 （評価点3.5ポイント以下項目への対応：学修成果、教育環境、財務）	前年度評価点以上を目指す		
	②学校運営⑥教育環境 ⑨法令等の遵守	5	適法対応、安全衛生管理、学習環境含めた環境活動の強化	1	各部門で実施 （学習機材の最新化を図る。（2023年度継続）	他校同等以上の学習機材を完備。 問題を発生させない。		
教務部	③教育活動	1	「5年後10年後に会社になくてはならない人材」を目指した育成	1	基礎学力を身に付けさせる ・学生のレベル差に対応できる理解度向上施策に取り組む（ミニテスト・補習） ・自主学習を習慣化し定着させる	追試験件数前年度(1.7件/人)以下、A評定率前年度（42.4%）以上		
		2	教える力の向上(どうやって身に付けさせるか)	1	チーム力と論理的思考力を向上させる	グループワークを充実し目標達成に役立つ計画力と協調性を身に付けさせる ロジカルシンキングの授業を情報システム科に加えて情報ビジネス科へも展開し、物事を論理的に伝える力を身に付けさせる		
教務 (学務)	③教育活動	2	教える力の向上(どうやって身に付けさせるか)	1	自分の専門領域を広げる、深掘りする	独自学習、通信教育、セミナー参加、資格取得等に1つ以上取り組む 非常勤講師および自身の授業評価（授業評価アンケートや面談）による実践状況把握と改善		
		2	教える力を磨く・鍛える	2	教える力を磨く・鍛える	常勤/非常勤、学科の枠を超えてお互いの授業を参観して授業方法に改善を加える 授業評価アンケートによる学生満足度を向上させる		
入 タ 試 1 セ ン	⑤学生支援	1	学科、学年を越えて交流し、共に協力し合う人間性の教育と達成感の共有	1	学科・学年を超えて親睦を図るための場を設定し、学生会主体の活動を支援する	スポーツ祭、三心祭の準備から実施に至るまで全学生が満足し、達成感を得られる		
		2	学生の資格取得件数の向上	1	ルール、マナーの重要性を授業、集会を通じて教えて実践させる	校則の重大違反なし 授業以外のイベントにおける遅刻・違反欠席者を減らす（1回平均1人以下）		
		2	学生の資格取得件数の向上	1	資格検定合格の目標値である1人当たり6件を達成する	2年間で一人当たりの資格取得件数8件以上を達成する		
入 タ 試 1 セ ン	④学修成果	2	学生の資格取得件数の向上	2	学生個人の能力に応じた資格取得を推進。更に上位資格（Bランク以上）への挑戦を促す	10P以上の特別表彰を15名以上出す 特進クラスは全員が卒業までに10P以上取得させる		
		就職指導部	④学修成果 ⑤学生支援	1	就職内定率の確保とエプソングループをはじめとした専門性を生かせる企業・個人の能力を生かせる企業への就職支援	1	校内ガイダンスの招待企業に加え、校内での会社説明会の実施を拡大。 （新規招致企業の開拓・企業との信頼関係強化）	就職内定率95%以上を確保する
				2	就職内定率の確保とエプソングループをはじめとした専門性を生かせる企業・個人の能力を生かせる企業への就職支援	2	セイコーエプソン人事部との連携によりエプソン受験者、合格者を増やす。 より早い段階から自由応募検討中の学生の志望度を高め、受験者を増やす。	SEC入社率20%以上を確保する
入 タ 試 1 セ ン	⑦学生の受け入れ状況	1	募集者数の拡大	3	「自己分析」・「職種理解」を基礎に、書類作成や面接力を向上させる。 就活に必要な前向き度、元気をアップさせるのための授業、イベントの実施。 企業側の考え方を理解させ、就活に対し自信を持たせる。	卒業生、企業へのヒアリング、およびカリキュラム・人材像について企業側の要望の聴取を行う（就職活動のためのアドバイス、実態業務と現カリキュラムの比較）		
				1	募集者数の拡大	1	「エプソン特進クラス」「高い就職内定率」を周知。「就職先企業の開拓継続」「奨学金制度の充実」 ・ 隣県（山梨・岐阜）学生募集活動の展開。	募集者数の向上
入 タ 試 1 セ ン	⑦学生の受け入れ状況	1	募集者数の拡大	2	ガイダンス参加の拡大「高校訪問数の増加」 オープンキャンパス、ミニオープンキャンパス開催時期見直し	イベント参加者数の向上およびガイダンス参加者数の向上		
				事務局	⑧財務	1	人件費を除く経費全般の削減 （光熱費対策、消耗品の削減等）	昨年度以上
事務局	①学校の教育理念・目標	2	学校の特色の周知			1	周知方法の改善、ホームページの改善、周知先の開拓 （地方紙・マスメディアの活用）	周知強化に向けた新たな取り組みを実施する